

陽極酸化被膜・二次電解着色アルミパネル用

[名称] Y T-2 (ワイティーツー) [液性] 中性

[用途]

1. 陽極酸化被膜アルミパネル 基材がアルミニウム合金、表面処理が酸化被膜(シルバー)。
2. 二次電解着色アルミパネル 基材がアルミニウム合金、表面処理が酸化被膜に二次電解着色を施したもの(ブロンズ等)。
3. 鋼板焼付塗装パネル 基材が鋼板、表面処理が熱硬化型アクリル樹脂等の合成樹脂で焼付塗装されているもの。
4. 複合皮膜仕様アルミパネル 基材がアルミニウム合金、表面処理が熱硬化型アクリル樹脂で焼付塗装されているもの。
5. 合成樹脂塗装面 基材がコンクリートや窯業系パネル、表面処理が合成樹脂塗料により塗装されている塗装面。

[特長]

1. (すぐに効果が確認可能) 効果が確認できる範囲の対象物成分(汚れ)に対してはすぐに効果が確認可能な利便性があります。
2. (アルミ酸化被膜に) 初期のアルミパネル水アカ汚染に対して効果があります。(極度汚染には“MELT/4”をお使い下さい。)
3. (汚れを塗り込まない) ほぼ即効性ですが、揮発しにくい溶剤を配合してあるので扱いやすくなっています。
4. (複合皮膜仕様アルミパネルに有効) 表面処理が熱硬化型アクリル樹脂等の複合皮膜仕様アルミパネルにも有効。
5. (鋼板焼付塗装に有効) 工場やビル事務所棟に使用されている鋼板塗装パネルの汚染除去に有効です。
6. (拭き取り作業可能) 中性溶剤タイプですから万が一ガラスや金属に落滴しても損傷を与えません。

[洗浄要領]

1. 流水が使えるとき

- ① ウェス、スポンジ、ブラシ等で適量を汚れているヶ所に塗って下さい。
- ② 落ちにくいときは、適度な硬さのバットで軽くこすって下さい。
- ③ 汚れが除去されたら水拭きするか十分な量の水で洗い流して下さい。
- ④ ムラになるときは同じ要領で繰り返して下さい。
- ⑤ 終了時には全体を再度水で洗い流して完了して下さい。

2. 拭き取りで使用するとき

- ① ウェスに本剤を浸し落滴しない程度に軽く絞り汚れに塗って下さい。
- ② 30秒から1分程度で汚れが浮き出します
- ③ 少しして濡れたウェスで十分に拭き取って下さい。
- ④ 落ちにくい箇所は繰り返し塗り重ねして下さい。

[注意事項]

ゴム手袋を着用して下さい。

火気の付近で使用しないで下さい。

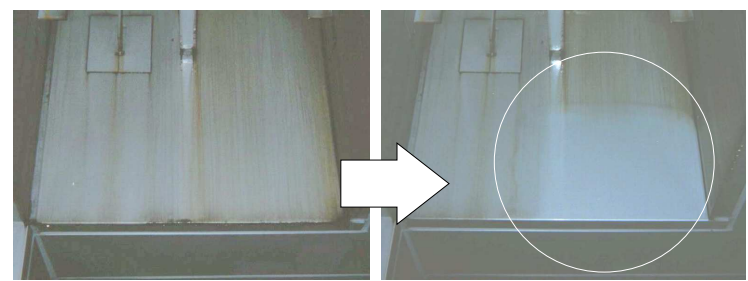
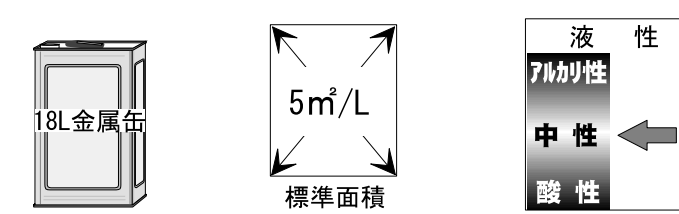
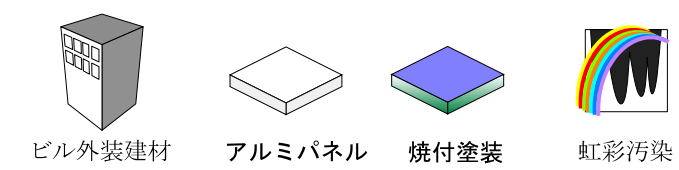
本剤は希釈できません。希釈すると白く濁り洗浄力が低下します。原液のままお使い下さい。

使用前にあらかじめ変色や脱色が起きないことを確認して下さい。

洗剤が垂れたときは乾かないうちに早めに洗い流してください。乾くと白く残り落とすにくくなります。

冷暗所にキャップを閉じて保管して下さい。

[荷姿] 18L金属缶入り



陽極酸化被膜仕様アルミパネルとは、表面形状が酸化被膜(シルバー)または着色した酸化被膜(ブラウン等)で覆われているものを指した呼称です。酸化被膜の極端な汚れには当社MELT/4(メルト・フォー)をお使い下さい。腐蝕(劣化)が進行して汚れに見えるとき洗剤では落とせません。複合被膜仕様アルミパネルとは、表面形状が熱硬化型アクリル樹脂(透明)・フッ素樹脂被膜(有色)で覆われているものを指した呼称です。有色フッ素樹脂被膜等に使用すると一部のタイプでは色落ちするものがあります。あらかじめ目立たない部分でテスト洗浄の上でお使い下さい。

お問い合わせは



PASHICA パシカ有限公司
 TEL(03)5761-8571 FAX(03)5761-8572
 〒201-0012 東京都狛江市中和泉5-6-20
 URL: <http://www.pashica.jp/>
 mail: hello@pashica.jp